

花守と

介次郎

明治を担った小城の人びと

春雨

花守

喜日に志ほりぬるう雪の初花
 めいふ梅の香けそふにわむれ
 志ほりや小島てこさ
 踏さるめい
 うさひけぬ
 まま、初陽

サマ宿梅 やまのい
 サマさんてしと

◆柴田花守画像（長崎歴史文化博物館）

柴田花守

納富介次郎

平成28年
10月22日(土) > 12月4日(日)

小城市立歴史資料館
企画展示室 (桜城館2階)

開館時間 | 9時~17時
 休館日 | 毎週月曜日 11月4日(金)・23日(水・祝)
 主催 | 佐賀大学地域学歴史文化研究センター
 小城市教育委員会
 問い合わせ先 | 小城市立歴史資料館 TEL.0952-71-1132
 〒845-0001 小城市小城町158-4

入場無料

関連行事

- ◆記念講演会 14時~15時30分 参加自由 | 100円(資料代等)
 - 10月22日(土) 「佐賀・小城の国学者と明治維新」 講師 | 三ツ松 誠氏 佐賀大学地域学歴史文化研究センター講師
 - 11月19日(土) 「小城藩医学探求の楽しさ」 講師 | 青木 歳幸氏 佐賀大学地域学歴史文化研究センター特命教授
- ◆史跡探訪会 10時~16時 定員 | 35名 要予約 参加費 | 1,000円(資料代、昼食代等) 集合場所 | 小城市立歴史資料館 案内 | 小城市郷土史研究会
- ◆展示案内 10月22日(土)・23日(日)・11月5日(土)・12日(土)・19日(土) 11時~13時~ 文化課職員が案内をします。

*関連行事参加の方は、車は小城市公園駐車場をご利用ください。



◆画学南北弁（個人蔵）

西洋と日本が再び出会った19世紀、西洋文明を受容しようとした動きと、それに対抗できる日本文明を作り上げようとする動きとが絡まり合う中で、明治維新は実現します。この時期に小城から変化する世界へと飛び出していった人々の思想と行動に光を当てます。医学から国学に転じ、新時代に合わせた神道文化の普及に努めた柴田花守とその弟子たち、それに花守の息子で近代日本の工芸の発展に力を尽くした納富介次郎を中心に取り上げます。

◎展示構成

- 1 | 幕末佐賀の思想家たち
 - 『開国五十年史』上、『仏国行路記』
- 2 | 柴田花守とその時代
 - 柴田花守画像、佐嘉日記
- 3 | 新時代に向き合う
 - 柴田介次郎上海談聞書、小城藩日記
- 4 | 地域に残されたもの
 - 勉脩学舎額、中林梧竹書簡



- ◎JR唐津線小城駅より……………徒歩5分
- ◎長崎自動車道佐賀大和インターより唐津方面……………15分
- ◎長崎自動車道多久インターより佐賀方面……………15分

小城市立歴史資料館

〒845-0001 佐賀県小城市小城町158-4（桜城館内）
 TEL 0952-71-1132 FAX 0952-71-1145
 題字：島千禧



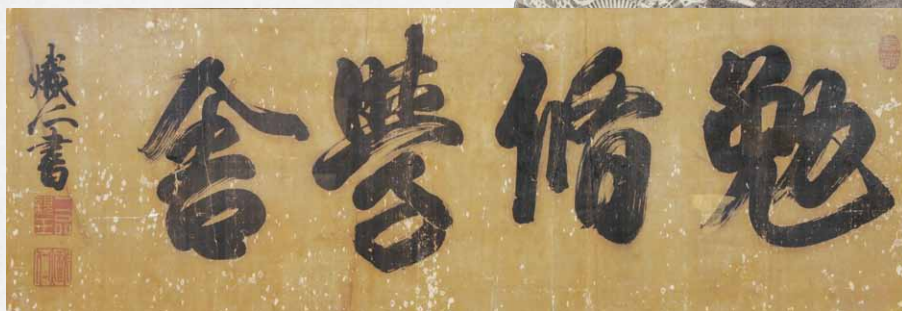
◆御鎧図取



明治を担った小城の人びと



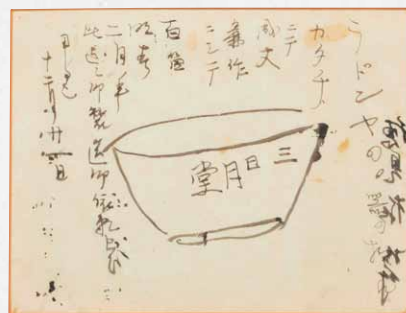
花守と介次郎



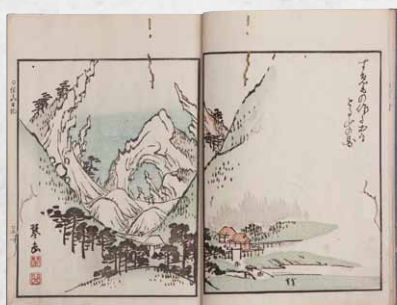
◆勉脩学舎額（佐賀県立有田工業高等学校）



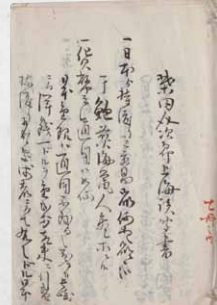
◆中林梧竹書簡



◆小城藩日記



◆佐嘉日記（個人蔵）



◆柴田介次郎上海談聞書



◆納富介次郎画